

2019-2020シーズン クラブ事業活動報告

技研ニュース



正指検定に見事合格
前年の雪辱を果たす

ほおのき平スキー場で実施された、正指導員検定に、技研スキークラブから参加した、二名が見事合格いたしました。正指導員検定会は参加者81名の中、合格者31名という厳しい合格率の中でした。当日は技研スキークラブの2月ツアーを兼ねた応援ツアーに参加したツアーメンバーの応援

の中で、十分に実力を発揮できた結果と思われまます。本当におめでとうございます。お二人からは、合格までサポートや指導をいただいた、技研クラブの先生やメンバーの皆様にお言葉をいただきます。今後とも益々のご活躍を期待しております。



応援ツアーに参加したメンバーは、検定会の12月22日(土)八千穂高原スキー場において、2019-2020シーズンに向けての指導員講習会を開催いたしました。当日は、総勢16名が参加し、指導員班、受験班などに班分けを行い、講習会を行いました。スキー場のゲレンデコンディションもとても良く、講習には最適な環境で、みっちりとしたレッスンを行いました。

担当 藤原



スキー教室開催

2月2日(土)にサンメドウズ清里スキー場で開催された、スキー教室は、晴天のもと多くの参加者で賑わいました。当初46名の参加予定でしたが、風邪で欠席者があり、参加者は42名となりました。年長さんから大人までの参加者に対して年齢やレベルで班分けを行い、レッスンを行いました。各班とも楽しくレッスンをを行い、初級者の方もスキー場に作られたウエーブをガンガン楽しく滑りました。運動してお腹もすいて、お昼休憩はスキー場特製のカレーをお代わりして、おいしくいただきました。

担当 藤原



指導員 講習開催

終了後は雨と雪となり、早めに宿に戻りましたが、平湯温泉の源泉掛け流しのお風呂でリラックステアと、おいしい夕食をいただきました。朝食には名物の朴葉味噌も堪能し、午前のレッスン終了後には新雪も楽しめました。幹事 梅田